第28号
令和３年３月

北野町連だより

夢とロマンのあふれるまち

発行者
北野地区町内会連合会
会長　伊藤　昭夫

題字　木村信也氏（南北野）

北野地区町内会連合会
会長　**伊藤　昭夫**

春の足音が聞こえてくるこの頃、北野地区の皆さまにはご健勝にてお過ごしの事とお慶び申し上げます。新型コロナ感染拡大で不自由な生活から、体調を崩された方には一刻も早い回復をお祈り致します。

ワクチン接種もあり、生活様式が向上するよう明るく心安らぐ北野へ地域活動を共有したく思いますので、ご協力の程宜しくお願い致します。

今こそ助け合いの「共生地域」を

助け合いの一歩はご近所からで、普段の挨拶、会話、お付き合いが地域の大きな輪とつながってまいります。「さわやか福祉財団」堀田力会長は「人と人のつながりで社会は成り立つ、何としてももっと強い絆をつくらねばいけない」と述べていますが、コロナ禍で今、一人一人が助け合いの気持ちを汲み行動して下さるようお願い致します。

日々惜しみないボランティア活動されている町内会役員、民生児童委員の方に心より敬意を表します。

令和３年度新たな活動について

１．災害時の避難所運営の取り組み

昨年、町内会・自治会会長、区役所、小学校のご協力の下、避難所研修を実施致しましたが、地域共有に具体化してまいります。

２．福祉力の強化

福まち、福祉推進委員、民生児童委員、区保健師、区社協、包括支援センター、介護予防センターとの連携を強化し、福祉の北野へ力を注ぎます。

まちづくりセンターより

所長　**山田　英晴（令和２年着任）**

多くの事が予定通りに進められない年でしたが、そのような状況下でも北野地区では、不審者情報の配信による注意喚起、警察署と連携したパトロールや啓発、四季を通して通学路での交通指導や見守り、避難所運営の検討、支援が必要な方への地域協力による個別避難計画の作成、福祉に関する相談、子育てサロンの活動、吉田川清掃などの様々な取組みが行われており、こうした日々の活動が住みよい街北野をつくっているものと実感しました。

町内会・自治会の皆様から、地域を大切にしたいとの強い思いが伝わってきた一年で、より一層北野のまちづくりを一緒に行っていきたいと思います。

清田区長
小角　武嗣

清田区での３年間をふり返って

北野地区の皆様には、日頃より清田区のまちづくりにご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

３年前、私が清田区長に就任して最初に感じたのは、緑豊かで潤いある美しい街並みもさることながら、北野地区をはじめとした地域の皆さんが、小さいお子さんからご高齢の方まで誰もが安心で暮らしやすくなるよう、いつも主体的、積極的に活動されておられることです。地域行事など様々な場面でそのような姿を拝見する度、“清田区は、お住まいの方々の温かいお人柄に支えられているんだなぁ”という実感が深まるばかりです。

このことは、これまでの在任中最大の出来事だった北海道胆振東部地震の際にもあらわれており、各地域の民生委員、福まち、町内会の方々が中心となって自主的に地域の安否確認をしてくださったことで、行政は速やかに避難所開設などに全力を傾けることができました。清田区はいまだ復興の途上にあり、被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。一方で、地震発生から２年半を過ぎ、特に被害の大きかった地区の復興の道筋に目処をつけられたことには安堵しているところです。

そして今年度、懸案であった区役所周辺のまちづくりについても、ようやく進展の動きが見え始めました。４月から立場は変わりますが、清田区・札幌市がより良くなるよう、皆さんと一緒に歩んでいきたいと思います。３年間、ありがとうございました。

令和２年　地下鉄延伸要望について

毎年実施しております清田への地下鉄延伸要望書を昨年11月市長に提出致しました。

(1)清田区のまちづくりに地下鉄は必要不可欠
(2)冬季五輪誘致と札幌ドーム周辺の農業研究センターの土地活用
(3)千歳空港、北広島方面を視野にいれ延伸を
(4)清田延伸にのみ採算性を重視するのは不公平
(5)清田方面には人口増と発展のポテンシャルがある

上記、項目ごとに要望を行いました。**要望書の全文です。**

第32回　北野地区青少年音楽のひろば

青少年育成部

令和２年11月28日㈯北野中学校体育館で開催されました。「音楽を通じて子供たちの健全育成を」と平成元年から毎年開催している北野の伝統行事です。

今年度は、コロナ禍により参加校が北野中・北野台中・清田高校の３校となりました。

開催形式も、完全無観客・完全入れ替え制による実施となり、後日インターネット配信を行うことと致しました。

【完全無観客での開催】

会場には主管の青少年育成委員や担当の先生たちも最小限の人数で、各校の部員達は完全入れ替え制で、譜面台の消毒や入場の際の検温、換気の徹底など万全の対策をとりました。

【インターネットで配信】

毎年「音楽のひろば」を楽しみにしている地域や学校関係者のために、北野中学校の立山佳史教頭先生のお力添えを戴き、会場に５台のビデオカメラを設置し動画収録、そして編集後インターネットで配信公開しました。

生徒たちは十分な練習と発表の場が無かったにも関わらず、観客のいない体育館で、演奏や曲紹介を見事にやっていました。

難しい状況の中での変則的な開催となりましたが、部員と先生、地域の人たちが力を合わせて精一杯に作り上げた「音楽のひろば」でした。

清田高校吹奏楽局

北野中学校吹奏楽部

北野台中学校合唱部

北野地区交通事故死5000日達成

交通安全部

昨年９月26日、清田区長から感謝状を頂きました。これは皆さんが小学校と連携をした街頭啓発や町内会、自治会ごとに展開した各種の交通安全運動、交通指導員やスクールガード活動等のたまものであり、心から敬意と感謝を申し上げます。

１円玉募金に感謝！

女　性　部

令和２年度の「１円玉募金運動」では清田区全体で1,423,869円、**北野地区は413,592円**の善意を頂き、誠に有難うございました。清田区21の福祉法人（43事業所）に昨年12月清田区役所において贈呈を行いました。

福祉法人での使い方は、クリスマス会経費、感染対策用品、絵本・療育用教具、他多岐に及んでおりますが温かいご支援に感謝しておりました。

災害に備える！避難所研修

防　災　部

昨年12月、校区内の小学校で町内会･自治会の会長、副会長、防災部長と避難所運営の研修（体育館開錠、受水槽、防災無線、備蓄庫の確認）を実施致しました。

災害時スムーズに安全・安心な避難所生活を送れるかが大切な事となります。

昨年８月、区役所と避難所の申し合わせ、８月、10月各会長と避難所運営の会議を実施致しましたが、今後、関係機関と詳細な打ち合わせを行ってまいります。

日々の活動について

防　犯　部

令和２年度札幌豊平防犯協会連合会 防犯功労者表彰受賞

札幌豊平防犯協会連合会より、北野地区の安全安心に貢献してきた、北野・平岡地区自主防犯パトロール隊の高野實さん、岡本諒さん、山田亨さんの３名を「防犯功労者」として表彰されました。

特殊詐欺被害防止合同パトロールの実施

令和２年12月17日、豊平警察署の歳末特別警戒の一環として、北野町連防犯部と「振り込め詐欺注意」のぼり旗を持って「特殊詐欺被害防止合同パトロール」を実施しました。

また、高齢者宅においては、留守番電話に「防犯機能を備えた音声機器」を設置し、特殊詐欺や迷惑電話からの被害防止対策を施しました。

福まちだより

運営委員長　平山　加代

「福祉のまち推進センター」を省略して「福まち」と呼んでいます。

令和２年度の福まちはコロナの影響で中止の事業が多々ありました。コロナ禍の中で高齢者の方々が色んな不安をかかえている事と思いますが感染防止の３密（密閉・密集・密接）を避けながら皆々様と一緒に楽しめる事業を考えていきたいと思います。

北野健康フェア

10月25日北野健康フェアを保健師・社協・包括・介護予防の協力の下、完全予約制で実施し38名の方が参加されました。帰り際に来て良かったですという言葉があり、今後の為に血圧計、非接触体温計、パルスオキシメーターを揃えましたので皆様方にご利用していただけたらと思っております。

遊布の会

20年間にわたり防災頭巾を、卒業記念として、北野地区３校の小学６年生に贈呈してまいりましたが、今年度をもって終わりに致します。

遊布の会はこれからも地域に貢献すべく活動してまいります。

ボランティア募集

※ポムポムタイム　金曜日　9:00 ～ 12:00

幼児たちと楽しみませんか！

福祉相談

毎週　月・水曜日（13：00 ～ 16：00）困りごとがある場合、気軽にご相談下さい。

福祉関係機関にもお取り次ぎ致します。

北野641自治会 高齢者の生活に関する懇談会

オンライン会議：ZOOM

清田区社会福祉協議会　事務局次長　芳賀　憂子

去る１月22日に、北野641自治会にて、高齢者の生活に関する懇談会をオンライン会議で実施しました。コロナ禍による集中対策期間中のため、対面ではなく、インターネット回線を通じて、各々の自宅などから会議に参加できるZOOMを利用し、パソコンの画面上で顔を合わせた会議となりました。

「きよた健活事業」で健康づくり・介護予防！

清田区保健福祉部保健福祉課
保健師　池村麻衣子

私は北野地区を担当している保健師で、主に高齢者の方の健康や介護予防、難病の方のご相談等をお受けし、支援させていただいております。

最近はコロナ禍で体力が落ちてしまった、という方へは「チャレンジ測定」への参加をお勧めしています。チャレンジ測定では、高性能体組成計で部位別の筋肉量などを測定し、保健師が結果を踏まえたアドバイスをいたします。

チャレンジ測定は毎月第３火曜、14時から清田区役所３階にて開催していますので、ぜひご参加ください。

その他、区民の皆様の健康づくり活動を応援する「健活」情報発信のため、区役所や区内まちづくりセンターで「きよた健活通信」を発行中です。お問い合わせ・ご相談は☎ 889-2042 まで。

介護予防センターについて

清田区介護予防センター北野・平岡

「介護予防センター」は平成18年４月より市内全区の各地区に設置されている機関です。（市内全53カ所）主な役割は「高齢者に係る身近な相談窓口」、「介護予防活動の促進・支援」、「住民主体によるセルフケアの推進・支援」等であり、機関名称の通り、私共は清田区の北野・平岡地区を担当しております。

北野地区では、介護予防教室「きたのくらぶ」をはじめ、地域の皆様と共に運営・開催させて頂いている事業が多く、頂いたお声を支援に反映していける様、努めております。今後共、地域の皆様のご協力を宜しくお願い致します。

☎ 885-1230

清田区・北野地区の現状

１．人口割合・推移について

（表１）で札幌10区の中で高齢化率が高い区、（表２）では清田５地区を載せています。清田区では平成25年人口115,801人をピークに、北野地区は平成20年22,717人をピークに減少傾向にあります。

２．清田区の特性

清田区の面積は59.87ha、札幌10区で見ると４番目の広さを持ち、環境林は市全体の70.6%、都市計画特別緑地保全地が30.8%占め、緑地が多いことが特徴である。

清田区の３大シンボルは白旗山、厚別川、平岡公園ですが、緑地を含めての開発工夫が望まれる。

３．今後に向けて

住みたい、住みよい街とは生活環境、生活利便性の両立が言われている。

令和２年の清田区人口動態は、前年から人口増加が△815名、自然増（出生－死亡）△668名、社会増（転入－転出）△146名と減少しており、交通の利便性、警察署、商業施設、企業、総合病院などの誘致が生活向上として求められる。

（表１）年齢別人口割合（令和３年１月　札幌市住民基本台帳より）％

	人口	年少（0～14）	生産年齢	老年 65歳～	平均	参考 85歳～
全　区	1,961,575	11.1	61.3	27.6	47.7	4.6
清田区	**112,670**	**12.6**	**57.5**	**29.9**	**48.5**	**4.5**
手稲区	141,974	12.2	56.6	31.2	48.8	4.8
厚別区	126,274	10.1	57.7	32.2	50.2	4.8
南　区	135,748	10.0	54.7	35.4	51.5	6.2

（表２）

北野地区	**22,158**	**12.6**	**54.5**	**32.9**	**49.6**	**5.6**
清田地区	17,601	11.1	58.5	30.4	49.3	5.3
清田中央	18,562	13.6	56.0	30.4	48.0	4.0
平岡地区	22,474	12.9	56.9	30.2	48.5	4.2
里美地区	31,875	12.6	60.2	27.2	47.7	3.9

（表３）北野地区人口推移（町名・条丁目別世帯数より）

和暦	世帯数	人口	男性	女性
H 18（1月）	9,656	22,646	10,778	11,868
H 23（1月）	10,237	22,577	10,745	11,832
H 28（1月）	10,456	22,195	10,477	11,716
R 3（1月）	10,717	21,959	10,368	11,591

保護司の活動について

北野分区長　黒川　潔

保護司の主な仕事は、地域社会の中で、犯罪を犯した人や非行に走った人たちの立ち直りの支援や、地域住民からの犯罪や非行の予防に関する相談などを中心としたボランティア活動を行う事です。

北野分区には、法務大臣の委嘱を受けた11名の保護司が、次のような活動を行っております。

～連合会行事と連携しての広報活動～

・北野ふれあい祭り、北野福祉祭り、社会を明るくする運動等

～北野分区としての活動～

・小中学校に、「社会を明るくする運動～作文コンクール」の応募依頼、表彰の実施
・札幌ドームでの薬物乱用防止の啓発活動
・刑務所の人たちの作品を販売する矯正展の実施等

尚保護司は現在、全国的に不足しており、保護司の活動に関心のある方がおられましたら、ご一報下さい。

今後とも保護司の活動にご協力をお願い申し上げます。

交通指導員より地域の皆さんへ

交通安全指導員会支部長　斉藤　勤

北野地区の交通安全指導員は、現在９名が在籍しており３小学校の通学路で子供たちが交通事故の被害に遭わないように、毎日街頭指導に当たっております。

子供たちからの「おはようございます」との挨拶が一番の励みで、出来るだけ長く交通指導員を続けたいと思います。**平均年齢は77歳と高齢の上、増員も必要でありますので是非ご協力をお願い致します。**

皆様から活動中の交通指導員に「ご苦労様。」と一言あればありがたいと思います。

北野小担当　織田光穂、高橋信博、松田麻雄
北野平小担当　間澤五三男、細川えみ子、伊良原晴二
北野台小担当　斉藤勤、国柄ひろ子、佐藤憲弘

（敬称略）

「北野地区のホームページ」のQRコードです。
各行事の予定も掲載されています。